

みのり

10

2013 No.554

JA成田市

トップニュース 「緊迫TPP！年内妥結の恐れ」



緊迫TPP！ 年内妥結の恐れ

TPP（環太平洋連携協定）に関する問題が大詰めを迎えています。日本は関係国からTPP交渉参加を承認され、7月にマレーシアで開催された会合から交渉に参加しました。そのためJAグループでは8月に入り、自民党の石破茂幹事長及び公明党の山口那津男代表と甘利明TPP担当大臣へ「TPP交渉に関する要請書」を提出。国権の最高意思決定機関である国会の衆参農林水産委員会決議や与党である自民党決議の内容に即した交渉方針を早期に確立し、国民に開示する事、会合において農林水産分野の重要5品目などの聖域が確保できないと判断した場合は、即刻交渉から脱退するように要請しました。



8月22日～31日までブルネイにおいて「第19回交渉会合」が開催され、首席交渉官会合のほか、物品市場アクセス、知的財産、政府調達、競争（国有企業を含む）などの10分野における会合が行われました。その結果、各国からは米をはじめとする例外品目について、95%以上の高水準の自由化が求められるなど、日本は不利な状況になっています。

また、9月18日～21日までワシントンにおいて首席交渉官会合が開催され、知的財産権の保護などの交渉が難航している分野について年末までに合意を目指す事を確認しました。その他にも多くの課題が残されており、特に関税を扱う市場アクセス（参入）分野では、10年以内に関税撤廃する品目の割合（自由化率）を徐々に高めていく交渉方法が示される恐れがあり、農業関係者は「重要品目の譲歩が当たり前になってしまうのではないかとTPP交渉に危機感を強めています。

JAグループは大筋の合意を決めるとされる10月8日のTPP首脳会議を前に10月2日、都内日比谷野外音楽堂において政府・与野党に対して衆参農林水産委員会及び自民党による決議の遵守の徹底を求める事などを目的とした全国集会を開催。日本に不利なTPP交渉の反対を訴えました。TPPは日本の根本を揺るがしかねない重大な問題です。日本農業と国民の生活を守るため、JAグループでは今後も徹底して反対運動を展開して参ります。

【ブルネイ会合における主な交渉分野の状況】

物品アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ●「日本のオファーの水準は各国に比べてかなり低く、より一層の自由化の水準が期待されている」とされ、各国が日本に高水準の自由化を求めている。 ●一方、米国については日本との関税協議の影響を分析する国内手続上の理由で、また豪州については9月に総選挙を控えているため、両国とのオファーの交換は先延ばしとなった。
原産地規則	<ul style="list-style-type: none"> ●原産地規制は市場アクセスと表裏一体のものであるため、関税の議論が終わるまで引っぱる事となった。 ●原材料から製品までをTPP域内で完結するのであれば域内関税を認めるという「累積」のルールが議論されている。（日本は部品の製造が得意分野なのでこれを認められれば日本によって大きなメリット。）
投資	<ul style="list-style-type: none"> ●ISD条項が主たる議論の中心で特に途上国からの懸念が大きい。（ブルネイ会合では結論が出なかった）
非適合措置	<ul style="list-style-type: none"> ●国内法をむやみにISDで訴えられないように自由化の例外とするためのリスト作成を行っている。日本はほぼ全ての国内法を提出しているが、これまでのところ何も言われていない。

稲作り体験教室を開催！



9月22日(日)、赤荻低温倉庫前の圃場において「永島敏行と稲作り体験教室」の稲刈り作業を開催しました。49家族174名が参加し、稲刈り作業に汗を流しました。

体験教室は今年で18回目を迎える当JAの恒例行事です。参加者は種まきから稲刈りまで行い、農作業を通じて農業の大切さ・食文化について学んでいます。また、水土里ネット成田用水の協力で生物の命や水の重要性について教えるとともに、当日はドジョウやカメ、メダカなどの田んぼの生き物を参加者へプレゼントしていました。

開会に先立ち、永島さんは「教室を通じて食の大切さを感じてもらいたい」と挨拶。その後、田植



永島敏行さん



坪井直樹アナウンサー

えに続いて参加した「やじうまテレビ！」の坪井直樹アナウンサーが「この日が待ち遠しかった。1つ1つ丁寧に感謝の気持ちを持って作業を行いたい」と話してくれました。

作業は永島さんと青壮年部員の指導のもと行われ、どの参加者も上手に稲を刈り取っていました。また、参加者からは「田植えからどのように育っているのか気になっていた」「去年は雨で出来なく残念だったが、今年は楽しい稲刈りが出来ました」などの声が聞かれ、多くの参加者がこの日を楽しみにしていました。

作業後には恒例のタワラ投げイベントを実施し、子供から大人まで思いっきりタワラを投げる姿に会場は大盛り上がり。また、昼食時には成田産コシヒカリ「ハイ、おかわり」を使ったご飯と女性部の手作り味噌で作った豚汁が振る舞われ、「美味しい」と好評でした。

当JAでは今後も体験教室を続けて参りますので、来年も多くの方の参加をお待ちしています。(収穫したお米は精米して参加家族に5kgずつ贈られます)



閉会式後に永島さんと一緒に参加者全員で記念撮影を行いました。

ローン相談会が好評です

8月25日



J A 成田市では定期的にローン相談会を開催しています。マイホームの新築やリフォームなどをお考えの方の住宅ローンをメインに、車の購入資金やお子様の教育資金、営農に関する農業資金など、お客様の暮らしに必要な資金をサポートするため、各種の提案をさせていただいております。相談会の他、ローンセンターは平日に仕事などで来られない方やじっくり時間をかけて相談したい方のため、毎週日曜日に営業（午前9時～午後4時）しています。ご来場された多くの方から「チラシを見て来ました。丁寧な応対と親切な相談に利用を検討したい」と好評を得ています。

成毛融資課長は「今後もイベント会場等で相談業務を展開し、多くの方にご利用していただきたい」と話しています。

「成田栗」が出荷ピーク

成田栗が出荷のピークを迎えています。成田市栗生産組合は95名の方が所属。遠山地区を中心に約30畝栽培し、10月中旬頃までに27トの出荷を見込んでいます。今年では高温と干ばつの影響で生育が心配されたものの、8月には適度な降雨があり、甘くて品質の良い栗が多く収穫されています。

同生産組合の栗は園芸センターの撰果場において生産者とJ A職員が「撰果・選別」作業を行い、品質管理を徹底し、出荷しています。成田栗は市場から高評価を受け、ブランド品として販売されています。

9月11日



生産者は「大きく甘くて美味しい栗の仕上がりにより市場での高値販売を期待している」と話していました（Aコープや直売所で販売しています）

甘藷合同査定会を開催

9月19日



園芸部はサンポツにおいて甘藷合同査定会を開催しました。6組合の生産者と市場、J A関係者37名が出席し、情勢や取り扱い方法などを確認した他、

サツマイモの現品査定で規格統一を図りました。

瀧澤典男部長は「今年は豊作傾向。また、形状・色ともに良いものが多く収穫出来ています」と今年の順調な生育に期待を寄せていました。

園芸部では年明け4月頃までに約150,000ケースの出荷を見込み、市場へ出荷する他、Aコープや直売所で販売しています。

9月22日



ANA物産館において「クリームスイカあんぱん」を販売



当JAは両商品の原料の供給と成田の特産品のPR活動を積極的に行っています。

「空の日」・「空の旬間」記念事業成田地区実行委員会が主催する「空の日フェスティバル2013」が成田国際空港中央広場及び航空科学博物館において開催されました。

会場では地元物産販売などが行われる中、成田ソラあんぱんの「シロウリ」を使った「鉄砲漬あんぱん」や「クリームスイカ」を使った「クリームスイカあんぱん」が販売され、試食した来場客は「控えめな甘さで美味しい」と好評でした。

空の日フェスティバルを開催
当JAが成田ソラあんぱんの原料を供給

東酒々井の木曜市が好評

9月26日



旧東酒々井食材センターでは、酒々井町農産物等直売組合の生産者3人(宍倉さん・海保さん・藤崎さん)が毎週木曜日午前10時～12時迄「木曜市」を営業しています。店内には開店前から多くの方が訪れ、

取り揃えた新鮮な地場野菜は毎回完売となる盛況ぶり。来場された方からは「毎週、買い物しながら生産者との会話を楽しみにしている」「直売所まで行くのが大変なので近くにあると便利」などの声が聞かれ、好評です。

「木曜市」は平成13年から開始し、地域住民から親しまれています。生産者の方は「多くの方と交流を深める事ができ、やりがいを感じている。今後も続けていきたい」と話していました。

今日の表紙
次代の手

成田市小菅
池上 貴之さん



今月の表紙は青壮年部に所属する池上貴之さんです。さつまいもやニンジン、根菜類など、年間通して多くの農産物を栽培し、現在は落花生の収穫作業を行っています。

落花生はトラクターで収穫しやすくした後、土をはたいて干す手作業があるため、大変な事ですが、家族全員で協力して行っているそうです。

池上さんに今後の抱負を伺ったところ「新鮮な地場野菜を多くの人に食べてもらいたい」と話してくれました。

平成25年産米の情勢



8月21日より始まった平成25年産米検査はほぼ終了しました。

今年は、天候に恵まれ、例年より早く収穫期を迎えました。台風等の影響も少なく各地区とも順調に収穫作業が行われました。

9月15日に農林水産省が発表した千葉県作柄概況は「やや良」が見込まれ、豊作傾向になっています。



全国の米の消費は減少しており、更に24年産米在庫に加え、25年産米の作柄や過剰作付の動向により在庫が拡大すると想定され、厳しい販売状況が続いています。このような状況の中、25年産米の販売は24年産米の販売の目途が立ち、主産県の出回り始める10月以降から本格的に開始するとみられています。

当JA管内における9月26日現在の集荷実績は出荷契約数量89,821.5俵に対し、90,228.5俵となっています。(集荷率100.4%) また、平成25年産米の放射性物質検査が実施され、成田市と酒々井町ともに「検出せず」との結果が出ていますので、ご安心下さい。

平成25年度米集荷実績表

平成25年9月26日現在 (単位：60kg俵, %)

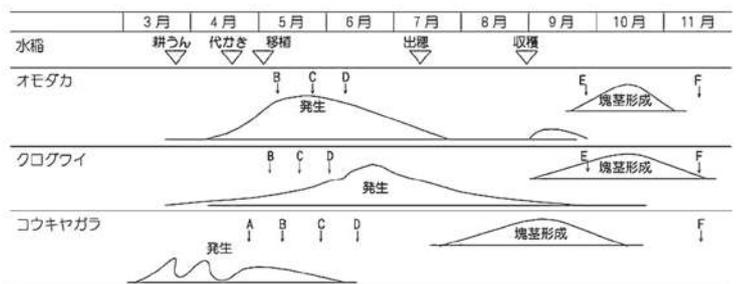
地区名	出荷契約数量A	出荷契約米(JA米・一般米)			契約オーバー米	合計B	集荷率B/A	加工用米他		
		コシヒカリ	ふさおとめ	その他				契約(通知)数量	集荷数量	残数量
公津	10,486.0	7,821.5	580.0	1,554.5	702.0	10,658.0	101.6%	3,055.0	2,982.0	73.0
八生	11,303.0	6,629.5	1,765.0	2,601.5	283.5	11,279.5	99.8%	3,034.0	3,034.0	0.0
豊住	17,344.0	9,904.0	4,811.0	4,142.0	610.0	19,467.0	112.2%	5,530.5	5,416.0	114.5
久住	9,090.0	3,714.5	1,376.0	2,380.5	524.0	7,995.0	88.0%	3,553.5	3,389.0	164.5
遠山	3,732.0	2,433.5	357.5	334.0	175.5	3,300.5	88.4%	949.5	951.0	(1.5)
中央	8,858.0	5,766.0	658.5	1,981.0	612.0	9,017.5	101.8%	3,459.5	3,443.0	16.5
酒々井	8,959.5	5,151.0	1,525.5	1,713.0	456.5	8,846.0	98.7%	467.0	450.0	17.0
合計	69,772.5	41,420.0	11,073.5	14,706.5	3,363.5	70,563.5	101.1%	20,049.0	19,665.0	384.0

○水田難防除雑草対策 ～特性を知って効果的な防除～

近年、難防除雑草といわれるオモダカ・クログワイ・コウキヤガラなどの多発が問題になっています。今回はこれらの対策について紹介致します。

現在、主流となっている初中期一発剤だけの処理では防除しきれません。オモダカはベンゾフェナップを含む初期剤や一発剤、中・後期剤の組み合わせによる防除を行い、塊茎が形成される9月から10月にかけては耕うんや除草剤(茎葉処理剤)による秋季防除で塊茎形成量を減らしましょう。クログワイは抑制効果の高い初期剤、一発剤とベンフレートを含む中期剤又はベンタゾンを含む後期剤との組み合わせが効果的です。また、オモダカとクログワイは稲刈り後に塊茎形成が行われるので、稲刈り後、早期の耕うんや除草剤(茎葉処理剤)による秋季防除で塊茎形成量を減らしましょう。コウキヤガラは活動期間が長いのが特徴であり、塊茎は低温と乾燥に弱いので、耕うんにより、表土にさらすことで効果が期待できます。

以上の事より、難防除雑草が発生している水田では除草剤の体系処理や耕種的防除を組み合わせるといったそれぞれの生態にあった対策が必要となります。



●営農振興課 平澤達也

甘 藷



ここ数年は7月、8月に高温・乾燥、9月に入って降雨が続きます。本年度も同様の気象条件ですので、**周皮乾腐症**の発生が懸念されます。収穫、調整の際に注意しましょう。

周皮乾腐症とは

いもの表面の0.5～1 cm程度の円形または楕円形様の陥没症状です。

品種により症状の出方に差がありますが、傾向として表面の陥没がまだ小さいうちは、皮の直下が円形に黒変します。症状が進行して陥没が大きくなると、いもの切断面全体に変色が拡大します。

《ポイント1》

7月、8月に高温・乾燥、9月に入って降雨が続くような気象の場合、圃場の土壌水分が急激に変化し、発生しやすくなる。

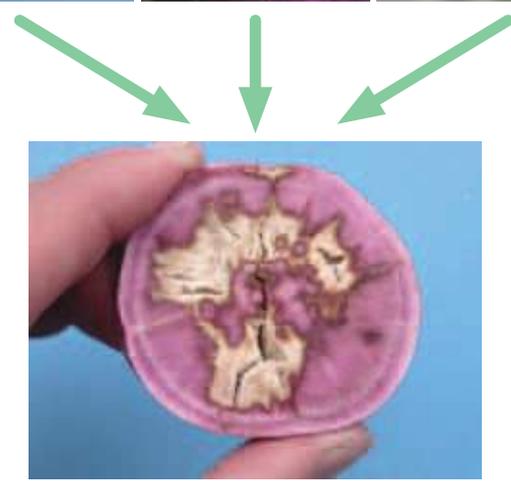
《ポイント2》

6月以降の遅植え栽培で、夏期の高温乾燥の年は多発しやすい。

《ポイント3》

収穫の遅れた圃場の甘藷にも発生しやすい。

- ➔ 現時点では、発生原因は不明です。**適期収穫、選別の徹底**をお願いします。
- ➔ 品種別の発生度は、パープルスイートロード > 高系14号 > ベニアズマ > べにはるかです。



甘藷の貯蔵方法

- (1) 貯蔵条件 庫内温度 13～15℃ 湿度 90～95%
- (2) 貯蔵開始時期 冷凍機あり 9月下旬～ 冷凍機なし 10月下旬～
- (3) 貯蔵管理の注意点 (ハウス簡易貯蔵)
 - ① 厳寒期を超えて貯蔵する場合には、冬期の温度確保のために日当たりの良い立地のハウスを選ぶ。
 - ② 古畳や発泡スチロール板等を利用した貯蔵枠内で全体を囲うように、ポリを回す。ただし、過湿で色ぼけ・色むらが発生するため、いもの直上をポリや厚手のシートで覆わない。
 - ③ 枠の最上部には竹や棒を渡し、保温と吸湿を兼ねてわらやむしろ、もみ殻を置く。上部に載せる保温材の量で温度管理をこまめに行う。
 - ④ いもの上部には10～20cmの空間を残す。
 - ⑤ 貯蔵始めに気温が高い場合は、裾あげ換気などを行う。ただし、乾かしすぎないように注意する。
 - ⑥ 貯蔵庫の立地や保温 (吸湿) 材の種類・量によって、湿度・温度条件が大きく左右されるため、温度・湿度の測定は非常に重要です。

●園芸販売課 石井勝祐

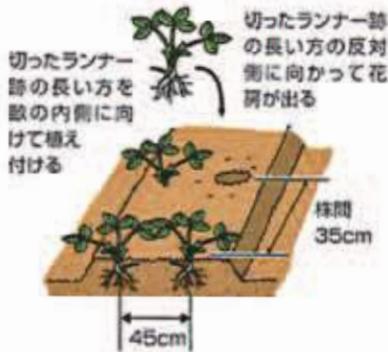
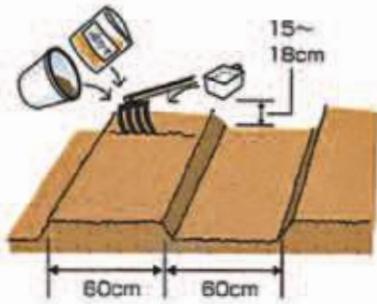


陽光の下で色づく旬のイチゴを味わう

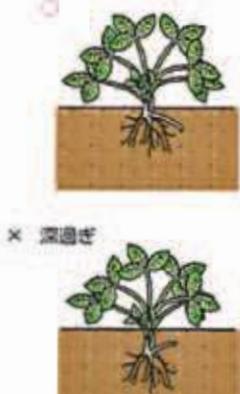
坂木技術士事務所 ● 坂木利隆

太陽をいっぱい浴びた露地栽培のイチゴの味の魅力は格別で、自家菜園で育てたいと希望する人が増えてきました。

しかし、イチゴは苗作りから始めると栽培期間は1年近くも掛かるので、取り組めない場合が多かったのです。幸いなことに、近年は、入手が難しかった苗が専門の育苗業者により育てられ、また大手育苗会社から新品種を含めた数々の品種が市販されるようになり、多くの人が栽培を楽しめるようになってきました。露地栽培のイチゴの植え付け



植え終わったら
たっぷりかん水する



× 深過ぎ

適期は地域によって異なりますので、種苗会社などに確認してください。まず最初に苗の購入予約をし、自家菜園の場合

は苗床で最後の断根移植をし、植え付けに備えましょう。品種は、露地やトンネル栽培では、古くからある「宝交早生」や「ダナー」が良いですが、日当たりの良い軒下のプランターでの早取りでは促成用で草勢の良い「章姫」が好ましいでしょう。その他特徴のある新品種も出てきましたので、種苗会社のカタログを参考に、特性をよく調べて

買い求めてください。

イチゴの根は、肥当たりしやすいので、元肥は20日以上前に施しておくことが大切です。完熟堆肥と有機配合肥料、油かす（1株当たり堆肥2握り、有機配合、油かすは各大きじ1杯）をベッド全面にばらまき、15cmほどの深さに耕し込んでおきます。

畑でベッドに2列植えにする場合は、出てくる花房の向きを外側に向くように植え付けることが大切です。通常ランナーの切り跡が長く残っている方の反対側に花房が出る

ので、ランナーの切り跡の長い方を畝の内側に向けて植え付けます。それが見つからない場合は花房を向きたい方向に株を傾けて植えると良いでしょう。

深植えは禁物です。図のようにクラウンの部分に地上に出るぐらいの浅植えを守り、植え付け後は十分にかん水をして活着を促します。

越冬後の2月上旬ごろ（休眠が覚めたころ）、株の周りに化成肥料と油かす（各1株当たり小さじ1杯ぐらい）をばらまき軽く土と混合してから、黒色フィルムを覆い、株のところを切り開き、葉をフィルム上にのぞかせます。このマルチにより、地温は上昇して生育が良くなり、肥大した果実が降雨により土砂で汚れることを防ぎます。



菊花展を菊作りの入り口に



近年は地球温暖化のせい、10月でも気温はまだ高めですが、秋が深まるほどに気温は下がってきますので、秋まき草花のまきどきには気を使いましょう。

クリサンセマム、オダマキ、ヤグルマギクの一種のスイトサルタンなど、9月にまいたものは、株間が込み合ってきた頃に植え広げ、10月下旬に定植します。

チューリップなど秋植え球根は10月中に植えておきましょう。11月に入ってからでも、大丈夫ですが、地温のあるうちに根をしっかりと伸ばさせ、寒期を過ごすために水をしっかりと吸える体をつくらせます。

球根の水栽培は、水温が15度以下になってから始めます。水温が高い時期には病菌が繁殖しやすく、うまくできない可能性が高いからです。水には肥料を入れる必要はありませんが、根が十分に伸びるまでは、容器を暗い場所に置くか、光の通りにくいもので覆っておき

ましょう。根は酸素を必要としますので、根の伸長に合わせて水位を少しずつ下げていきます。

ガザニア、アルメリア、モス・フロックス(シバザクラ)など宿根草は株分けの時期です。挿し芽も好適期です。発根したものは、下旬頃に鉢に植えて養成します。

秋には、日本の代表的な風物詩である菊花展が全国各地で開かれます。早いところでは10月の初めから催すところもあります。ほとんどの菊花展が鉢菊の即売をやっていますので、菊作りを始めてみようと考えている人は、この菊花展で気に入った色の鉢菊を買い求めておき、苗作りの準備をしましょう。買い求めた鉢菊の花が終わったなら、親茎は15cmほどで切っておきます。親株脇に、春までの間に芽(冬至芽)が出てきますので、これを育てて来春に苗を増やします。雨の掛からない場所で管理しましょう。

Aコープ簡単レシピ「やきもち」～玄米こめ粉入りむしパンミックスを使って～

やきもち (女性に人気です)



材料の「玄米こめ粉入りむしパンミックス」はAコープまたは直売所(宝田・酒々井)で販売しています。

焼いた時の味噌の香ばしさと玄米の風味が良く合います。

材料(5~6ヶ分)

- むしパンミックス.....2カップ(200g)
- ベーキングパウダー.....2g
- 水.....約70ml
- 砂糖.....20g
- 味噌.....40g
- サラダ油.....10g
- 好みの野菜(キャベツ・人参・ごぼう等).....70g
- 打ち粉.....適量

作り方

- ①好みの野菜を粗みじん切りしておく。
- ②ボールにむしパンミックス、ベーキングパウダー、砂糖を入れてよく混ぜ、味噌、サラダ油、粗みじん切りした野菜、水を入れてさらに混ぜ合わせる。
- ③手に打ち粉をたっぷりつけて生地を円盤状(厚さ1cm程度)に成型する。
- ④コーティングがしてあるフライパンに生地を並べ、蓋をして弱火で約7分焼き、裏返してさらに約8分焼いたら出来上がり。

※焦げないように弱火でじっくり焼いて下さい。

第38回農業機械大展示会

農業の未来を開く最先端に会える

【日 時】 10月25日(金)・26日(土)・27日(日)
午前9時～午後3時 (27日は午後2時30分まで)

【場 所】 ロングウッドステーション
(千葉県長生郡長柄町山之郷67-1)

※25日(金)と26日(土)の2日間はバスが出ます。
27日(日)は会場にて職員が待機しています。



JA農機ハウスローン・アグリマイティ資金

3日間限りの特別金利実施中！

年**1.00%**にて、ご利用いただけます。

当日はJAバンクの資金相談コーナーを開設しております。
※詳しくは最寄りの各支所へお問い合わせ下さい。

【展示会に関するお問い合わせ】

農業機械事業所 **TEL.0476(22)3815**



定員
100名様

ただいま

会員募集中!!

入会金・年会費無料



- 応募期間： 平成 25 年 10 月 1 日～
会員期間： 入会日からお子さまが 1 歳の誕生日を迎える日まで
募集対象： ●現在（入会時）妊娠中の方
●1 歳未満のお子さまをお持ちの方
申込方法： お近くの J A 窓口までお申し付けください

入会特典

定期的にごどもくらぶ
小冊子をプレゼント

お子さまの出産時と
1歳の誕生日にお祝いとして
記念品をプレゼント

会員向けイベントへの
ご招待

各種キャンペーンなどの
お得な情報をお届けします

お問い合わせ

J A 成田市 共済部共済事務査定課
J A 共済アンパンマンこどもくらぶ事務局
TEL 0476-22-6713



公津支所より

公津支所・産直館合同感謝祭を開催

【日時】 10月20日(日) 午前9時～午後3時

【場所】 成田市産直組合 産直館
成田市大袋197-1

新鮮野菜の販売の他、手作りイチゴジャム教室を開催します。また、ご来場いただいた方先着300名様に下記の各種無料券を配布致します。(つきたてのお餅・手作り豚汁・ポップコーン)
※ローン相談や共済の保障診断も実施致します。

【お問い合わせ】 公津支所 TEL.0476(26)9121



宝田農産物直売所より

さつまいもの日(収穫祭)イベントを開催

【日時】 10月13日(日) 午前9時～午後4時

【場所】 宝田農産物直売所

新鮮野菜販売やさつまいも詰め放題、アイスクリーム販売の他、採れたてのさつまいもを使った焼き芋、豚汁、つきたて餅(先着300名)の無料配布を予定しています。また、営農相談コーナーも開設しておりますので、是非ご来場下さい。

※会場では農機の展示や肥料・農薬などの購買品販売や抽選会も行います。

【お問い合わせ】 宝田農産物直売所 TEL.0476(24)8611



酒々井農産物直売所より

秋の収穫祭を開催

【開催日時】

10月22日(火)・23日(水)
午前9時～午後2時

【場所】

酒々井農産物直売所



新鮮野菜販売や新米の「おにぎり」・「豚汁」の無料配布の他、500円以上お買い物いただいた方は抽選が行えます。

【お問い合わせ】

酒々井農産物直売所 TEL.043(496)1000

久住支所より

秋の収穫祭を開催

【開催日時】 10月19日(土)

午前9時～午後2時

【場所】 久住支所駐車場内

今月はサンドイッチ教室を開催

【参加費】 無料

【時間】 午前11時～
12時30分まで

【申込み・お問い合わせ】

久住支所 TEL.0476(36)1101



女性部より

仲間と一緒に輝きませんか？



はじめての一步を踏み
出して一緒に活動し
てみませんか？

女性部は下記の活動に参加していただける女性ならどなたでもメンバーになる事ができます。仲間・地域が心豊かで幸せになる事を目指し、JAをよりどころにして活動を進めるグループです。

【主な活動】 ・料理教室・手芸(ちぎり絵等)
・ウォーキング・視察研修旅行
・ボランティア活動・みそ作り
・オシヤシ教室 等

知恵を出し合い、助け合いながら
楽しく魅力的に活動をしています。

【お問い合わせ】 生活課 TEL.0476(22)6881 FAX.0476(22)6931 担当：太田

金融部より

ローン相談会を開催

【開催日時】 10月27日(日)
午前9時～午後4時

【開催店舗】

ローンセンター TEL.0476(24)2926

酒々井支所 TEL.043(496)0291

年金友の会主催

第34回グラウンドゴルフ大会を開催

【日 程】 11月6日(水)

【場 所】 中台陸上競技場

【申 込 み】 各支所へ

【締 切 日】 10月11日(金)

【お問い合わせ】 各支所または金融推進課

葬祭センターより

まかせて安心、まごころこめてお手伝い致します

葬儀に関する様々な相談を随時お受けしています。また、八富成田斎場の他、ご希望の寺院やご自宅などで葬儀をお手伝い致しますので、まずは下記までご連絡下さい。

【お問い合わせ・ご用命】

Aコープ店 TEL.0476(23)0091

J A葬祭センター TEL.0476(92)0983

※24時間年中無休で受付しています。

生活部より

介護保険のサービス内容や利用についての相談を承ります

【日 程】 10月21日(月) 午前10時～12時迄(30分毎)

【場 所】 本 所

今月の無料『税金・法律』相談

【日 程】 10月25日(金)

【場 所】 本所

【税金相談】 曾根正雄税理士 午前9時～(60分毎)

【法律相談】 吉澤 功弁護士 午前10時～12時まで(30分毎)

※各種相談は必ず事前予約をお願いします。

【申 込 み】 生活課 TEL.0476(22)6716

のうきよう柳檀

平成25年9月20日現在の作品
応募総数56点

川柳・俳句・短歌

夏草を刈り払いたる野に群れる

カラス・ヒヨドリ餌をあさりてか

成田市大清水 新島 新吾

地底より水昇りくる今朝の秋

成田市畑ヶ田 石井 春江

戻り雨紫湯花の花二度咲す

成田市飯仲 村島 庄次

川渡り田を移りゆく群雀

酒々井町飯積 梅澤 波葉

入道雲あわてて干物しまいけり

成田市宝田 小川 幸

田より田へ流れかたまり稲雀

成田市並木町 山崎 敏雄

孫遊ぶ水鉄砲にトンボ逃

酒々井町中央台 間野目伊津子

秋空に自転車こいでりフレツシユ

成田市新妻 石橋 直子



成田市久米

読者のおたより

秋の夜長。

虫の声を聞きながら辞書を片手にクロスワードを楽しんでいる主人と私。静かなひとときです。

佐々木 和子

※読者の皆様からいただいた「おたより」は原稿をそのまま使用しております。またご応募いただきましたも掲載出来ない場合がありますのでご了承下さい。

CROSSWORD-PUZZLE ～クロスワードパズル～

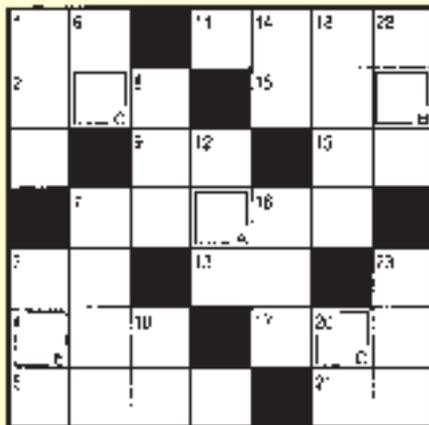
解ければ頭がスッキリ!!

二重マスの文字をならべかえるとある言葉になります。ヒントをもとにチャレンジして下さい。全部のマスをつめればハッピーへの第一歩!

【今月のヒント】
長野県の名物菓子です

※各コーナーのご応募は郵便ハガキで。
宛先・宛名は〒286-0022 成田市寺台292番地、成田市農業協同組合広報 みのり係まで。10月20日消印有効。抽選で当選者10名の方に「新鮮な野菜」プレゼント。

【9月号の答え】
ケイロウヒ



- | | | | | |
|----------|----------|-------|---------|------------|
| 【先月の当選者】 | 成田市山之作 | 小川 京子 | 成田市取香 | 岩澤由美子 |
| | 成田市竜台 | 古関 清一 | 成田市押畑 | 立川さく枝 |
| | 成田市西和泉 | 岩澤 ゆき | 成田市磯部 | 白河 光美 |
| | 成田市三里塚御料 | 市原 秀子 | | |
| | 酒々井町東酒々井 | 小舟戸尚代 | 酒々井町本佐倉 | 荒 裕子 (敬称略) |
| | 酒々井町東酒々井 | 富樫 勝成 | | |

↓タテのカギ

- ①魚のうろこのような——雲
- ③川が海へ流れ込む所
- ⑥奈良公園にたくさんいる動物
- ⑦ベッドが取り付けられている——列車
- ⑧朝まで一睡もしませんでした
- ⑩一、十、百、千…次は?
- ⑫鎌倉、室町、江戸といえ
- ⑭あなたが今読んでいるのは——の鍵
- ⑯夜になると博多の中州に並ぶもの
- ⑰10月の第2月曜は——の日
- ⑱雨宿りのために借りることも
- ⑲こねこねして、小鳥にあげたり、釣り針に付けた
- ⑳座らずに芝居などを楽しまます

→ヨコのカギ

- ①チョコがハサミならグーは
- ②ベテランに教えを請う——芸人
- ③スチール製とアルミ製に分別してリサイクル
- ④ヤッホーと叫べばヤッホーと返る
- ⑤片目をパチリとつむって
- ⑦立てば——、座ればボタン、歩く姿はユリの花
- ⑨緊張したときにゴクリと飲み込むもの
- ⑪眠る気はなかったのうとうと
- ⑬臭いものにはしてしまいたい
- ⑮ピタゴラスの——を使って問題を解く
- ⑰生きとし生けるものにつづつ
- ⑲海の—— 屋敷
- ⑳目玉焼きの目玉の部分

※当選者への野菜は地域循環型農業を薦める生産者(かんらん車の皆様)が作っています。

2013NARITA花火大会開催

今年も8000発打ち上げます



【日 時】 10月12日(土)

午後7時から

※荒天時は10月13日(日)となります。

【場 所】 成田市台方地先
(JA成田市も後援しています)

訂正とお詫び

みのり9月号のP4「新総代の皆様のご紹介において」誤りがございましたので、下記の通り訂正させていただきます。

【誤】 遠山地区・〔香取〕

【正】 遠山地区・〔取香〕

組合員及び地域の皆様に深くお詫び申し上げます。

※出資金名義、組合員資格等の変更がある場合は、各支所へご連絡ください。

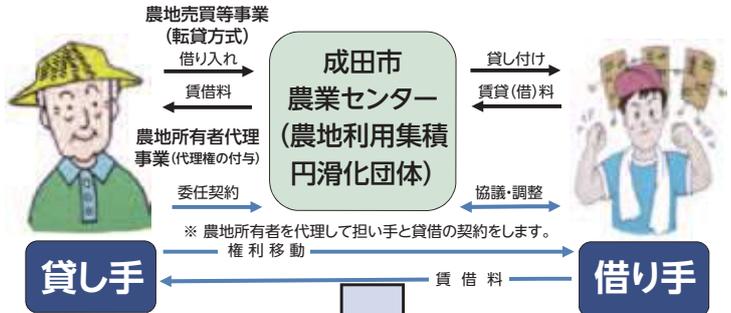
【8月末現在の組合状況】	
■ 正組合員数	3,713人
■ 准組合員数	3,614人
■ 出資金	1億7,937万円
■ 貯金残高	8億5,311万7千円
■ 貸出金残高	2億3,691万3千2百円
■ 長期共済保有高	3億0,320万7千4百32円
■ 購買品供給高	2億1,979万0千1百円
■ 販売品取扱高	5億6,513万円

公益財団法人成田市農業センター

農地を貸したい方・借りたい方
農業センターにご相談を!!

貸し借りの仕組み

農業経営基盤強化促進法に基づく
農地所有者代理事業と
農地売買等事業の契約があります。



農地の貸し手のメリット

- ① 農地を貸しても、農地法の許可が不要です。
- ② 手続きは農業センターが行うので、手間がかりません。
- ③ 期間が終了すると、農業センターが責任を持って農地をお返します。(更新することもできます。)

農地の借り手のメリット

- ① 契約した期間は安心して耕作できるので、中長期的な営農計画が立てられます。
- ② 農業センターが事務手続きを行うので簡単です。
- ③ 利用権の再設定により継続して借りることもできます。

期間終了前に通知

農業センターでは、貸し借りを行なっている農地について、その権利関係等に関する記録をしっかりと保管します。
また、貸し借りの期間が終了する時は、事前に貸し手、借り手にその旨の通知がありますので、貸し借りを更新するか、終了するか、その都度決定できます。



農地の貸し借りに関するご相談、お問い合わせは
お気軽に農業センターまでお寄せ下さい。

(公財) 成田市農業センター

〒286-0844 成田市宝田912番地1 JA成田市経済センター2階
TEL 22-6581 FAX 22-6580

Eメール nougyoucenter@ar.wakwak.com

URL <http://www.narita-nougyoucenter.jp/>

※対象は合併前の成田市内になります。

理事会だより

8月26日に定例理事会が開催され、報告事項に続いて次の協議事項を審議し、全議案が可決されました。

【8月定例理事会・協議事項】

- ① JAバンク基本方針変更に伴う「余裕金運用規程」の変更(案)について
- ② 理事に対する貸出金実行(案)について
- ③ 組織規程の一部変更(案)について
- ④ 農協用自動車等の管理及び運転職員の服務に関する要綱の一部変更(案)について
- ⑤ 北総地区JA合併研究会協議結果に基づく理事会協議(案)について
- ⑥ 金融円滑化にかかる基本的方針及び金融円滑化管理規程の一部改正(案)について

花と遊ぶ

遠山野草園の四季

～第一六〇章～



カクトラノオ
(シソ科)

庭の三角コーナーの草むらに、今年もカクトラノオがピンク色の花を咲かせています。白や濃いピンクもあります。地下茎を伸ばして殖えるので、畑や道端でもよく見かけます。和名角虎の尾は、花穂を虎のしっぽに見立て、茎が四角いことが由来です。また、花が美しいので花虎の尾とも呼ばれています。北アメリカ原産で、草丈1メートル程の多年草です。特に害虫や病気の心配もなく、日当たりの良い場所に1度植えると、手間もかかりません。繁殖力が旺盛で半ば野生化して、茎が枯れて根と芽の状態越冬します。蕾は下から上に咲き進んで唇形の花を多数つけます。葉は細長い楕円形で縁にぎざぎざがあり、花は筒状で茎を取り巻くように4列に並んで生えています。茎は水揚げが良いので切り花にも好まれ、丈の高い器に生けると素敵です。

先日、電話で堀之内の友達が「カクトラノオは根がしっかりしているので、強い風でもあの子たちは倒れないのよ。白は早く咲くのでお盆に、ピンクはお彼岸に丁度いいのよ」と話していました。その言葉通り、台風18号の強風でも、あの子たちは凜として倒れませんでした。お彼岸に墓前に手向ることができました。

秋草の角虎の尾を居間に生け

写真・文 安達廣子  (小菅)

※遠山野草園は個人宅ですので見学希望者は事前にご連絡下さい。

総務課	0476(22)6711	審査課	0476(22)6691	酒々井支所	043(496)0291	園芸販売課	0476(36)1541
人事教育課	0476(22)6711	生活課	0476(22)6716	経済センター(宮農振興課)	0476(22)6717	燃料事業所	0476(22)7788
経理課	0476(22)6739	サンポップ	0476(22)6881	経済センター(購買課)	0476(20)1971	NACS美郷	0476(22)7788
監査課	0476(22)6807	公津支所	0476(26)9121	経済センター(宮農渉外課)	0476(20)2521	NACS酒々井	043(496)2036
共済査定課	0476(22)6713	八生支所	0476(26)8036	農業機械事業所(宝田)	0476(22)3815	宝田農産物直売所	0476(24)8611
共済普及課	0476(22)6714	豊住支所	0476(37)0003	農業機械事業所(十余三)	0476(36)1546	酒々井農産物直売所	043(496)1000
資金運用課	0476(22)6797	久住支所	0476(36)1101	農業機械事業所(酒々井)	043(496)9687	ケアセンター美郷	0476(23)7711
金融推進課	0476(22)6715	遠山支所	0476(35)0511	Aコープ成田店	0476(23)0091	ローンセンター	0476(24)2926
融資課	0476(22)6796	中央支所	0476(22)6712	加工販売課	0476(36)1341		

発行/成田市農業協同組合

〒286-0022千葉原成田市寺台292

発行日/平成25年10月5日

編集/広報みのり編集委員会

印刷/株式会社ライフ

URL/http://www.ja-narita.or.jp

E-mail/soumu01@ja-narita.or.jp

事務局/企画管理部 総務課

TEL/0476(22)6711

FAX/0476(22)6718